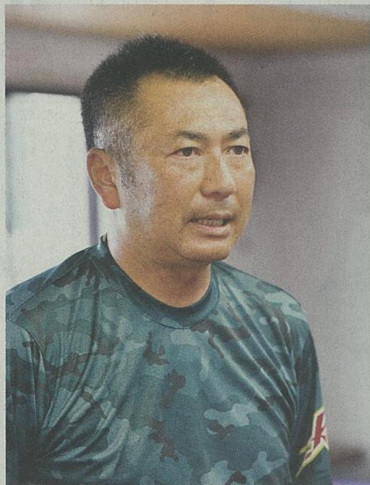


第100回  
全国高校野球  
選手権大会  
▶第8、9日

# 光星 あす龍谷大平安と2回戦

八学光星の仲井宗基監督(13日)、兵庫県西宮市内



## 両監督かく戦う

兵庫県西宮市の甲子園球場で行われている第100回全国高校野球選手権大会第11日の第4試合(16日午後3時半開始予定)で対戦する、八学光星(書森県代表)の仲井宗基監督と龍谷大平安(京都府代表)の原田英彦監督が13日、それぞれ取材に応じ、2回戦の展望や意気込みを語った。

一問一答は次の通り。  
(聞き手・金澤千優希)

―初戦を振り返って。光星・仲井監督 守備や走塁で詰めなければいけない部分はあるが、次戦があるという結果については満足している。

龍谷大平安・原田監督 チーム100勝が懸かっており、選手も自分自身もしんどかった。初戦を突破でき、安堵している。

―相手の印象は。仲井監督 伝統があり、守備が堅いチーム。主戦の小寺智也は制球力がある好投手。甘い球は少ないかもしれないが、好

# 仲井監督 好機をものにしたい

# 原田監督 バッテリーが鍵握る

機をものにしたい。打線はクリーンアップに力がある。3番打者の中堅手松本渉が攻守共に素晴らしいチームを引っ張っている印象。望に出したくない。

原田監督 打力中心のチームだと思いが守備投手陣もしっかりしている。打線は左打者の振りがいい。個人というよりもチームの結果力を警戒しており、走攻守の総合力はここ数年で一番高いとみている。戦いにくい相手だ。

―自分のチームで期待したい選手は。仲井監督 県大会に引き続き活躍している1番近藤俊太、2番武岡龍世の二遊間コンビのほか、初戦で当たりがなかった3番長南佳洋に力を発揮してほしい。

原田監督 勝利するには、相手を最少失点に抑えることが大事なので、バッテリーの活躍が鍵を握る。エースの小寺には落着いた投球をしてほしい。

## ⑬ 北林英治(3年)

滋賀・土山中出



甲子園だより  
初戦を勝って、まずはほっとしています。自分は持ち味の守備力を生かして、試合終盤に「守備固め」のために出場することが多いので、明石商戦

## 集中し役割果たす

でも心の準備はできていました。出場機会はありませんでした。出たが、いざというときに役割を果たせるように、次の試合も集中して臨みたいですね。  
龍谷大平安の初戦の試合映像を見ましたが、サヨナラ勝利を収めて勢いがあると思いました。ただ、延長戦を頼り勝った自分たちにも勢いがあります。我慢強く戦えば、勝機はあると思います。